

第2回 菖蒲沢境第一公園ワークショップ新聞

1.公園計画のテーマ・基本方針の検討

1.第1回菖蒲沢境第一公園ワークショップ新聞をもとに前回内容の確認

2.公園計画のテーマ

- 昨年度のワークショップのなかで、菖蒲沢境第二・第三公園ともにそれほど広くない面積のため、今年度整備する第一公園を含め、3つの公園全体で1つのテーマを決めようということになりました。そのなかで決まったテーマは、「安心して安全な みんなで集える憩いの広場」でした。今回もこのテーマを基本にして、先に進めていく段階でそれにあったものに変えていくことになりました。

3.第1回ワークショップ新聞に関しての意見・提案

- 第一公園の東側に位置する防災無線機を公園内に移設できないか？公園内のようにひらけた場所にあるほうが、子供達にも聞こえやすくっていいのでは？という提案がありました。

→防災無線を管理する藤沢市の災害対策課に確認をしたところ、移設に多額の費用がかかること、他の無線機との位置関係もあるため、移設は難しいという話をうけました。

これを踏まえ、参加者に意見を伺ったところ、無線機の音が聞こえにくいと感じたことはない、数十メートルでは違いがでないのでは、多額の予算をかけるほどでもないのでは、という意見が多く、移設は行わないことで了承を得ました。

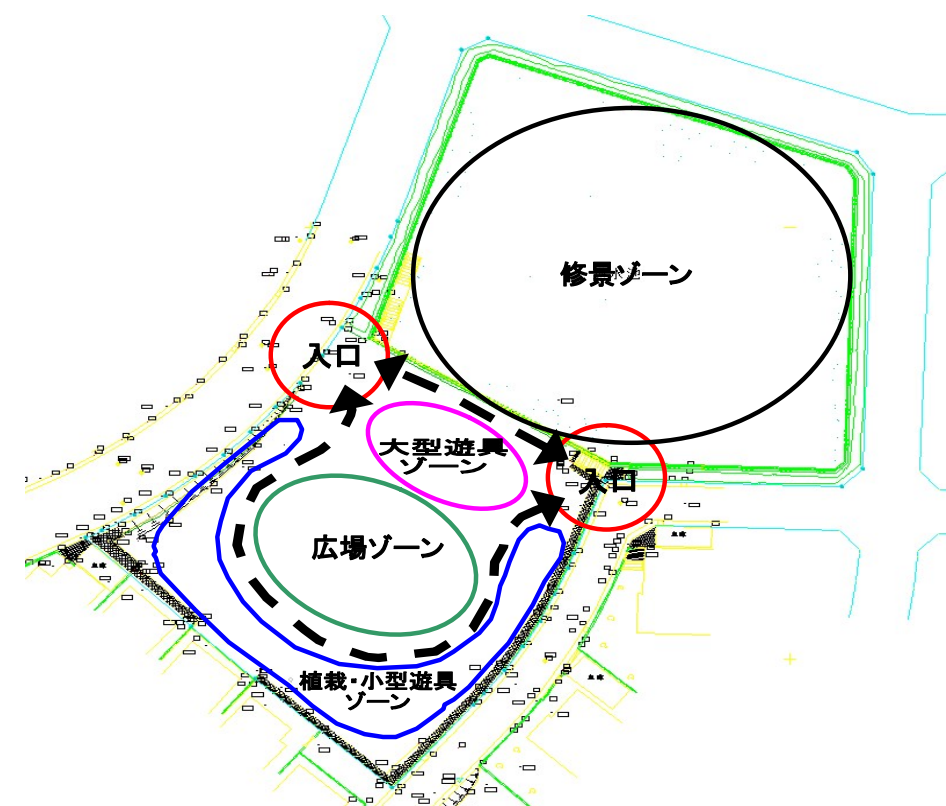


□8月19日(日)遠藤市民センターにて

2.具体的な公園計画の検討

1.ゾーニングの検討について

- 公園に何を設置するか、公園施設（遊具、ベンチ等）の大きさがどれくらいのスペースをとるのかといったことを確認しながら作業を進めていくことになり、ゾーニング（用途によっておおまかな空間分け）と具体的な公園施設の配置計画を同時に進めていくことになりました。以下は、当日の成果をまとめたものです。



- ①矢印は「動線」を表し、動線沿いにベンチを数個配置します。
- ②「広場ゾーン」にシンボルツリーを植栽します。
- ③「植栽・小型遊具ゾーン」には、バランスよく遊具、樹木を配置していく予定です。



3.まとめ

菖蒲沢境第一公園計画（案）

1. 入口は今ある形をいかし、東と西に1箇所ずつ、計2箇所設け、その付近には駐輪場を設置する。
2. 遊水池内の施設整備は行わない。ただし、ワイルドフラワー（様々な種類の花の種をまく手法）で修景する。
3. 園内は子供達が裸足で遊べたり、砂が飛ばないように芝生を中心とする。ただし、冬枯れ等については、よい事例を市で調べることに。
4. 人の動線はインターロッキングブロック等で舗装し、園路をつくる。
5. 植栽は将来の完成形を見据えて行っていく。
6. シンボルツリーと数本大きめの木を植える。シンボルツリーについては、候補となる大きな木を次回紹介する。
7. 東屋、藤棚、シンボルツリーの下にサークルベンチといった休憩施設は設置しない。
8. ベンチは最小限で、死角にならない位置に設置する。
9. 遊具は大型遊具1基、空いているスペースに小型の遊具、健康遊具（ぶら下がり鉄棒等）を設置する。
10. 西側に設置するフェンスは擬木柵にする。
11. 遊水池側のフェンスを強化する。



当日のワークショップの様子です！

4.第3回ワークショップのスケジュール

1.第3回ワークショップについて

- ①第2回目のワークショップで話し合っていた内容を基に、次回のワークショップまでに市で計画平面図（案）を作成します。この図面を見ていただき、細かい修正点などを話し合っていき、最終案を決定したいと思います。
- ②維持管理、公園愛護会について話し合います。
 - ・次回でワークショップも最終回となります。より良い公園づくりのため、皆様のご協力をお願いします。

2.スケジュール

- ・次回開催9月16日（日曜日）09:30から11:30、遠藤市民センターにて

3.その他

- ・第2回ワークショップ資料の要望がありましたら、公園みどり課計画・推進担当までご連絡下さい。

連絡先 藤沢市 都市整備部 公園みどり課 計画・推進担当
TEL：0466-25-1111
FAX：0466-50-8421

